

バイオインテグレーション学会誌投稿規定

1. 投稿資格

投稿は、原則としてバイオインテグレーション学会員に限る。ただし、編集委員会が認めた場合はこの限りではない。

2. 原稿内容

原稿は、バイオインテグレーションにかかわる総説、原著、臨床研究、症例報告、調査研究、紹介記事などとする。なお、このほかに編集委員会から依頼した論文などを掲載することがある。

3. 本誌の発行予定

本誌は年1回、学術大会後に発行することとし、必要があれば増刊する。

4. 原稿の採否

原稿の採否は複数の査読委員による審査をもとに検討し、編集委員会で決定する。ただし、内容、字句などの修正を求めることもあり、投稿規定に従わない原稿は受理しない。

5. 投稿料

依頼原稿以外の原稿（原著・症例報告など）の投稿に際しては、著者は投稿料として刷り上がり4頁まで50,000円（別刷り100部を含む）を負担する。ただし、4頁を超える場合には1頁につき5,000円の超過料金を負担する。

6. abstract はネイティブチェックを外部に依頼する。有料（文字数による）

7. 原稿の書き方

原稿は、上記原稿内容の種別を指定し、A4版用紙に以下の順に簡潔に執筆する。

- 1) 表紙：表題、著者名、所属機関をそれぞれの英訳をつけて記載する。
 - 2) 英文抄録（Abstract）は、A4版用紙にダブルスペースで、300words（症例報告は150words）以内とし、目的、方法、結果、結論を明確に記載する。英文の作製あるいは修正は、ネイティブに実費で依頼することもできる。事務局へ相談すること。
 - 3) Key words は3～5wordsの和文および英文とする。
 - 4) 緒言
 - 5) 材料と方法（症例）
 - (1) 見出し記号は、1, 1), (1), ①の順とする。（注. 参照）
 - (2) 和文ではコンマやピリオドの句読点は、「、」や「。」ではなく、全角の「,」や「.」とする。
 - (3) 写真は鮮明にするために生データを提出すること。
（解像度は印刷されるサイズ（原寸で）300dpi以上）
 - (4) 複数の文献を引用する場合、1), 2), 3)ではなく1-3)と記載する。（注. 参照）
- 注：括弧に関しては、以下の通り全角と半角を使い分ける。（数字は全て半角）
- ・和文中で使用する場合：全角括弧。
 - ・英文中で使用する場合：半角括弧。
- 6) 結果
 - 7) 考察
 - 8) 結論
 - 9) 文献

参考文献記載例

(1) 和文誌例

田中誠, 田中収, 舞田健夫: HAコーティングインプラントの臨床的評価 5年間の成績, 日補綴会誌 41: 620-628, 1997.

(2) 英文誌例

Ozawa S, Kasugai S: Evaluation of implant materials (hydroxyapatite, glass-ceramics, titanium) in rat bone marrow stromal cell culture, Biomaterials 17:23-29, 1997.

(3) 単行本例

青木秀希：驚異の生体物質 アパタイト，医歯薬出版，東京，1999，87-122.

(4) 文献の番号は，文中で1)，2)，3)・・・を付け，本文末尾に引用順に記載する.

(5) 共著者は全員記載する.

7. 校正

著者校正は原則として初稿のみとし，その際には字句の著しい変更，追加，削除などは認めない，校正刷りは所定の日までに返却のこと.

8. 別冊

別冊希望者は論文表紙に希望部数（50部単位とする）を朱書し，実費を負担する.

9. その他

この規定にない事項は，別に編集委員会で決定する.

10. 原稿送付先

現行の送付先および問い合わせ先は，下記のとおりとする.

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-12-9 HUB 神田三崎町ビル2F

バイオインテグレーション学会 編集委員会

電話：03-6272-9978，ファックス：03-6272-9968

なお，原稿は電子ファイルにして，DVDに焼いたものを提出する。E-mail添付でファイルとしても受け付け可能である.

E-mail: info@bio-integration.jp

11. 補則

本規定を改正する場合は，理事会の承認を経なければならない。

12. 付則

1) 本規定は平成28年3月12日に改正し，その日から施行する。

バイオインテグレーション学会学術大会講演原稿の記載要領

1. 演題発表者名、発表者全員の所属機関
2. 800字以内とする.
3. 内容
 - 1) 目的
 - 2) 方法
 - 3) 結果
 - 4) 考察
 - 5) 結論
 - 6) 文献：特に必要としない.
 - 7) 発表者のE-mailアドレス
 - 8) 文献は2編まで.